



令和3年7月26日
寒地土木研究所企画室

報道機関各位

職員の新型コロナウイルス感染について

令和3年7月24日(土)、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所に勤務している職員(札幌市在住)が新型コロナウイルスの感染検査で「陽性」であることが確認されました。

当該職員は、体調不良により7月24日(土)に医療機関でPCR検査を受け陽性が判明したもので、本日宿泊療養予定です。

なお、当該職員は15日(木)以降は当庁舎に出勤しておらず、保健所から、職場に濃厚接触者はいないとの連絡を受けておりますが、当該職員が勤務していた業務スペース等については、既に消毒を実施し、業務は通常どおり行っております。

当所としましては、来庁される方や勤務する職員の安全確保を最優先に、引き続き、日頃からの感染予防対策や職員の健康管理の徹底など、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みを着実に実施してまいります。

☒ 公 開	☐ 一 部 公 開	☐ 非 公 開
取材をご希望の方は、問い合わせ先に連絡願います。		

問い合わせ先				
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所				
管理課	課 長	ナカムラ 中村	コウジ 幸治	TEL：011-841-1624(直通) 221(内線)
企画室	室長	ナガイ 永 井	トモユキ 智 之	TEL：011-841-1636(直通) 251(内線)